

常任委員会レポート

総務産業委員会

臨時財政対策債が約28億円に

令和2年2月7日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

地方交付税制度について

どの地域に住む住民にも一定の行政サービスが提供されるよう、地方公共団体の税収入では対応できない場合に、不足する財源を国が交付する制度です。

地方交付税は、総額の94パーセントが普通交付税、6パーセントが特別交付税です。

基準財政需要額から基準財政収入額を引いたものが、普通交付税額です。

基準財政需要額は、単位費用×測定単位×補正係数という算式で計算されます。

単位費用は、標準的な行政サービスを行うために必要な一般財源額を、全国水準を基に毎年度決められます。

測定単位は、人口、道路の延長・面積、児童生徒数、65歳・75歳以上の人口、世帯数、戸籍数などを指標としています。

補正係数は人口規模、気象条件等、社会的・自然的条件の差による行政経費について、測定単位の数値を増減したり、割落とす仕組みです。

鳩山町のデマンド交通など、公共交通は8割が特別交付税で措置されています。

います。今後、全国的にデマンド交通が普及していくと財源枠が決まっているので、交付税が減額される可能性があります。全ての地方公共団体の

財源不足額の総額が、地方交付税総額を上回った場合、その不足分は国と地方が折半で負担することになっており、臨時財政対策債という借金を各自治体で借り入れて賄うことになっていきます。

これは3年据置で20年償還です。元利償還金は、後年度の基準財政需要額に算入され、鳩山町は平成30年度末で、残高が約28億円になっています。



町の財政の資料

福祉文教委員会

少人数のよさを活かした経営の工夫、きめ細かな指導をこれからも続けていきたい

令和2年1月31日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

鳩山幼稚園について

令和2年度は、入園予定数が11人で、合計28人の予定です。

園長1人、主任1人、教諭2人、学習支援講師1人、運転手3人、預かり保育・未就園児保育体験担当3人で、運営を行っています。

幼稚園は文部科学省の所管施設で学校教育法に位置づけられています。学校教育の始まりである幼稚園は、基礎を育成することが求められています。

園長、教諭より鳩山幼稚園の具体的な中身について、園だより・園の日

常・夏野菜などの栽培記録等を参考に説明を受けました。

少人数のよさを活かした経営の工夫、きめ細かな指導をこれからも続けていきたいという熱い思いが感じられました。



手作りした団子を刺す園児

る環境を私たちは、作っていると感じています。課題は、皆様に発信すること」と答弁がありました。

園児の減少を予想し、何に取り組んできたのか。鳩山町は幼稚園から大学まで学術機関がそろっているという特色もある。町として残す方向だったから、しっかりとPRして進めていっていただきたいと要望がありました。

「3年保育の検討は」の質問に、「町の状況等も加味しながら考えなければならぬが、今後、検討する必要があると考えている」との答弁でした。熱心な質疑をへて閉会しました。

無償化となった今、どのように鳩山幼稚園の特色を出していくのか、選ばれたための取り組みについて多く質問がありました。「遊びの中で子どもたちが、実感をもって体験の中で、学んでい



伝統行事を大切にする取組「餅つき大会」

一部事務組合協議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

提出された議案は7件で、慎重審議の結果、全議案可決・同意されました。令和2年度予算額は、2億6400万円で、鳩山町の負担額は2513万円です。

また、越生町島田園夫監査委員の任期満了により、鳩山町の戸口章監査委員が任命されました。

埼玉西部環境保全組合

提出された議案は6件で、いずれも可決・同意されました。

令和2年度予算額は、31億6331万4000円。鳩山町負担分は、1億9778万円です。

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設関連事業では、施設関係工事費10億218



建設が進む(仮称)鳩山新ごみ焼却施設

0万円、施設周辺管理事業交付金2億円。

坂戸市、東松山市、川島町、小川町地域より、台風第19号による災害廃棄物359トンの受け入れ処理を行いました。

また、代表監査委員小川秀武氏の任期満了に伴い、鶴ヶ島市の鈴木眞治氏が任命されました。

西入間広域消防組合

提出された議案は6件で、審議の結果、可決・同意されました。

令和2年度予算額13億3105万円。鳩山町負担額は2億9514万円です。

内訳として、鳩山消防団費3228万円、消防団員95人分の報酬761万円。熊井地内防火水槽撤去工事195万円。大橋地内防火水槽修繕工事292万円です。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

提出された議案は6件で、全て原案の通り可決されました。台風第19号の被害により、鳩山第二中継ポンプ場で浸水があり、モーターの修繕、除水運搬、電気系統の点検などが、補正予算を使って行われました。

総務省による地方公営企業会計制度の見直しに基づき、令和元年度より、

会計処理が従来の官公庁会計(現金主義、単式簿記)から、公営企業会計(発生主義、複式簿記)に変わりました。

令和2年度の収益的収入及び支出の予定額は、下水道事業収益16億2542万円。下水道事業費用17億6700万円。営業費用中、災害復旧費の財源に充てるため、企業債1114万円を借り入れます。

令和2年度の資本的及び支出の予定額は、下水道事業資本的収入7億6636万円。下水道事業資本的支出9億9838万円。資本的収入額が、資本的支出額に対し、不足する額2億3202万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2564万円、及び当年度分損益勘定留保資金2億637万円で、補てんします。

鳩山町の負担額は、1億3377万円です。

広域静苑組合

提出された議案は4件で、いずれも賛成多数で可決されました。

令和2年度予算額は、2億1300万円で、鳩山町の負担額は1070万円です。

東京都内で行われた火葬研大会において、越生斎場が癒しの火葬場として、訪れた人を優しく包み込む空間が各所に設けられ、周囲の自然環境が活かされていると、高く評価され、建築大賞を獲得しました。



癒しの火葬場として、高く評価された越生斎場

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	H30	H31	R2
坂戸地区衛生組合	2510	2545	2513
埼玉西部環境保全組合	1億9994	1億9859	1億9778
西入間広域消防組合	2億8369	2億8790	2億9514
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億4164	1億3149	1億3377
広域静苑組合	1710	900	1070
合計	6億6747	6億5243	6億6252
鳩山町一般会計当初予算額	52億9300	58億5100	61億8600
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	12.61%	11.15%	10.71%